

交付対象事業の名称	事業概要	K P I				R1年度の主な取組とK P Iへの影響	今後の方針	事務局評価
		指標	単位	R1目標	R1結果(見込)			
シルバーと若者が農で大活躍！農業活性化プロジェクト	<p>シルバー人材センターが農業経営を行うための「農の拠点」となる農業施設を整備し、高齢者が農業に必要な知識・技術を習得できる場、また新規・若手就農者を育成する場として機能することで、農業の再生、雇用の創出を促進する。</p> <p>高齢者でも低負担で耕作でき、高品質を維持できるアイメック農法で栽培するミニトマトを市場に出し、将来的には年間約10トンの収穫により収入を得ることで、農業事業に関する経費を賄える水準を目指す。</p> <p>また、センターは習得した農業技術による耕作放棄地の利活用や、農作物のブランド化に向けた検討・研究を進めることで、犬山市の農業推進の一翼を担うことを目指す。それらが実現することで、高齢者の就業機会の確保や生きがいづくりに資するとともに、センターの経営的自立に向けた収益性向上を図る。</p>	① 農作物の収穫量	kg	8,000		<p>調査票4-1 P1上段 「「農」あるシルバーは地域を救う！若者と共に農業で大活躍プロジェクト」参照</p>	同左	同左
		② 耕作・販売に従事した会員数	人	40				
		③ 高齢農家への支援件数	件	5				
伝統文化を活用した観光コンテンツ造成のための施設整備計画	<p>からくり文化の発信拠点となる施設を整備し、観光振興の場・にぎわい創出の場として活用することにより、交流人口の増加を図るとともに施設を利用した体験型観光メニューの造成や、犬山祭、からくりに関連した商品の開発・販売などにより市内の観光収入の増加を目指す。</p> <p>事業効果を高めるための取組として、文化史料館本館からの動線に配慮したスロープの整備（効果促進事業）、北駐車場の改修（単独事業）、他の拠点施設における犬山祭関連ミニライブラリースペースの整備（単独事業）を計画しており、犬山城下町全体の活性化を図る予定である。</p>	① 施設を活用した売上金額（グッズ販売、特産品販売、イベントなど）	千円	1,125	1,133	<p>【（仮称）文化史料館南館整備】</p> <p>どんでん館、犬山市文化史料館および各町内の車山蔵などを拠点に実施した「からくり町巡り」では、迫力あるからくりの演技を観覧するため各会場とも多くの観光客でにぎわい、目標以上の集客数を得ることができた。</p> <p>史料館で土日祝日に実施しているからくり実演は、要望があれば平日でも実施しており大変好評を得ている。旅行会社などにも浸透しており、今年度は目標以上の団体を受け入れることができた。</p>	<p>令和2年度からは南館が開館し、好評のからくりの実演を毎日実施する予定である。</p> <p>また、からくり人形をモチーフにしたグッズの販売も予定しており、リピーターや新たな来館者の獲得につなげたい。</p> <p>観光協会などとも連携しながら、さらなる観光収入の増加を図りたい。</p>	<p>地方創生に非常に効果があった（ソフト事業のみ）</p>
		② 拠点施設（文化史料館・どんでん館）を活用したイベント開催における施設集客数（延べ人数）	人	4,439	5,982			
		③ 施設をルートに入れた観光ツアー件数	件	12	34			